



受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	15番	<p>1. 総選挙の結果について</p> <p>(1) 総選挙の結果をどのようにご認識されておられるか。</p> <p>(2) 結果を受けて、市政運営をどのようにされるのか。</p>	市長
	佐藤明議員	<p>2. 介護認定制度大幅見直しについて</p> <p>(1) 4月に導入され世論の批判を浴びて、検証中の新しい要介護認定制度について、厚生労働省は先月の末(28日)に開かれた検討会で「非該当者および軽度者の割合は増加した」と述べ、新制度で認定が軽度化する事実を認め、利用者への74項目の聞き取り調査のうち、43項目の基準を見直す案を提示し了承されました。どのように見直しされるのか。</p> <p>(2) 見直した調査基準での認定を10月1日にも開始し、経過措置を解除し、その後、いずれかの時期に再度検討会を行い、見直し後の認定結果を検証する意向とされておりますが、どうか。</p> <p>(3) 実施前から多くの介護関係者、職員の懸念・批判の声が寄せられていたのに強行した政府・厚労省の責任は重大であると考えますがどうか。</p> <p>(4) 特別養護老人ホームの待機者が全国で38万人、南陽市では3月議会での答弁では市内4つの施設で、複数申し込み等により重複されている数値であります。合計284人と答弁されておりますが現在の数値と対策はどのように考えておられるか。</p>	市長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	2 番  片 平 志 朗  議 員	<p>1. ナラ枯れ被害について ナラ林は山形県森林面積の3割を占め、しかもナラの利用は薪・炭・キノコ栽培・パルプ原料・床材など用途が広い。その生産から利用まで多くの県民が関わっている貴重な自然財産である。この財産を守る観点から次の質問をします。</p> <p>(1) その後の山形県のナラ枯れ被害状況は。(当市を含め)</p> <p>(2) 合成フェロモンによる防除実証試験成果とその実用化は。</p> <p>(3) 防除助成金制度と伐採木活用補助金制度は。</p> <p>2. 学校教育における平和学習について 戦後64年が過ぎ、戦争体験者は益々高齢になり少なくなっている。日本の人口の約8割が戦後生まれであり、このままでは貴重な戦争体験が益々風化していく事が懸念される。その観点から次の質問をします。</p> <p>(1) 学校教育の中でどのように取り組んでいるのか。</p> <p>(2) ピースネットの活用は。 (ピースネット—インターネットを通じ遠隔地の学校と戦争体験者や被爆体験者と直接話し、悲惨な体験を聞き、子供達と平和について意見を交わす平和学習)</p> <p>3. 6月の補正予算について 経済悪化は底をついたといえ、まだまだ経済回復の兆しの実感が感じられない。それどころか雇用状況は益々悪化の一途を辿っている。これらの状況を受け、南陽市は6月の補正予算で地域活性化・経済危機臨時対策交付金、緊急雇用創出事業臨時特例基金等々を遣い、各事業を展開しておりますが、そこで次の点について質問します。</p> <p>(1) その進捗状況は。</p> <p>(2) 成果の状況は。</p>	<p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p> <p>市 長 関係課長</p>

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	5 番 川 合  猛 議 員	<p>1. 学校耐震補強について</p> <p>(1) 昨年来実施されている耐震二次診断の結果はどうなっているのか。工事内容等何の説明も無い。保護者に対し説明すべきと思いますが、又なぜ時間がかかるのかお伺い致します。</p> <p>2. 中学校再編統合整備について</p> <p>(1) 残り時間があと7ヶ月しかないわけですが現在どのように進んでいるのかお伺い致します。</p>	<p>教 育 長 関 係 課 長</p> <p>教 育 長 関 係 課 長</p>